

四日市市消防吏員服制規則の一部を改正する規則をここに公布する。

平成31年3月27日

四日市市長 森 智 広

四日市市規則第13号

四日市市消防吏員服制規則の一部を改正する規則

四日市市消防吏員服制規則（昭和28年四日市市規則第6号）の一部を次のように改正する。

改正後			
別表第1（第1条関係）			
男性消防吏員服制			
帽子	(略)		
	夏帽	(略)	
		周章	帽の腰まわりに、紺色のなな子織を巻き、 消防司令以上の場合、じゃ腹組金線及び じゃ腹組紺線を、消防司令補の場合は、じ ゃ腹組紺線を巻く。
(略)			
活動 服	上衣	(略)	
		製式	(略)
			後面
	(略)		
(略)			
雨衣	(略)		
	製式	上衣は折襟式とし、前面はファスナーとボタン で止める。 前面に反射テープを取り付け、背面上部に蛍光 色で消防本部名を表示する。 ポケットは、左右各1個とする。ズボンは長ズ	

		ボンとする。
(略)		
Tシャツ	色	紺
	製式	半袖とし、左胸に <u>消防本部名及び職員名</u> を印刷する。
ハイネックシャツ	色	紺
	(略)	
(略)		
バン ド	<u>制服用</u>	(略)
	<u>活動服用</u>	(略)
名札	色	濃紺
	製式	市章、消防本部名及び職員名を刺繍する。
安全靴	(略)	
編上安全靴	(略)	
ヘルメット	(略)	
	周章	帽の後部に <u>赤の反射線</u> を付ける。 形状は図のとおりとする。
(略)		

女性消防吏員服制			
帽子	冬帽	色	濃紺
		(略)	
		き章	(略)
		周章	男性消防吏員と同様とする。
	夏帽	(略)	
		き章	(略)
		周章	男性消防吏員と同様とする。
		(略)	
冬服	上衣	(略)	
	スカー	(略)	

	ト		
	ズボン	色	男性消防吏員と同様とする。
		製式	男性消防吏員と同様とする。
夏用	上衣	(略)	
	ズボン	色	男性消防吏員と同様とする。
		製式	男性消防吏員と同様とする。
(略)			
バンド	制服用	(略)	
	活動服用	(略)	
名札		色	濃紺
		製式	市章、消防本部名及び職員名を刺繍する。
安全靴		(略)	
(略)			
警笛		(略)	

改正前				
別表第1 (第1条関係)				
男性消防吏員服制				
帽子		(略)		
		夏帽	(略)	
		周章	帽の腰まわりに、紺色のなな子織を巻く。	
(略)				
活動服	上衣	(略)		
		製式	(略)	
			後面	背面上部に「四日市消防」と表示する。 形状は、図のとおりとする。
			(略)	
	(略)			
(略)				

雨衣	(略)		
	製式	<p>上衣は折襟式とし、前面はファスナーとボタンで止める。</p> <p>前面に反射テープを取り付け、背面上部に蛍光色で「<u>四日市消防</u>」と表示する。</p> <p>ポケットは、左右各1個とする。ズボンは長ズボンとする。</p>	
(略)			
Tシャツ	色	白・紺	
	製式	半袖とし、左胸に「 <u>四日市消防</u> 」及び「 <u>職員名</u> 」を印刷する。	
ハイネックシャツ	色	紺・白	
	(略)		
(略)			
バンド	冬用	(略)	
	夏用	地質・色	淡青の合成皮革とし、前金具の中央に消防章を入れる。
		製式	形状及び寸法は、図のとおりとする。
	訓練用	(略)	
安全靴	(略)		
編上安全靴	(略)		
防火長靴	地質製式	銀色のゴム製長靴とする。	
ヘルメット	(略)		
	周章	<p>帽の後部に<u>一条ないし三条の赤の反射線</u>をつける。</p> <p>寸法は図のとおりとする。</p>	
(略)			
女性消防吏員服制			
帽子	冬帽	色	濃紺及び白の毛織物

		(略)		
		き章	(略)	
	夏帽	(略)		
		き章	(略)	
		(略)		
冬服	上衣	(略)		
	ベスト	地質	<u>上衣と同様とする。</u>	
		製式	<u>ブイネックとする。</u> <u>胸部は一重とし、地質と類似色のボタン2個を付ける。</u> <u>左胸部及び左右前面にポケットを付ける。</u> <u>形状は、図のとおりとする。</u>	
	スカート	(略)		
	キュロット	色	<u>上衣と同様とする。</u>	
製式		<u>右側にポケットを付ける。</u> <u>ウエストはベルト通しを付け、左側にファスナーを付ける。</u> <u>形状は、図のとおりとする。</u>		
夏用	上衣	(略)		
	スカート	色	紺	
		製式	<u>冬服スカートと同様とする。</u>	
	キュロットスカート	色	紺	
		製式	<u>巻きスカートタイプのキュロットスカートとする。</u> <u>形状は図のとおりとする。</u>	
	ズボン	色	紺	
製式		<u>両腿にポケットを各1個、ウエストはベルト通しを付け、前面ファスナーとする。</u> <u>形状は図のとおりとする。</u>		
		(略)		

バンド	冬用	(略)	
	夏用	地質・色	男性消防吏員と同様とする。
	訓練用	(略)	
短靴		地質製式	黒の革製とし、形状は図のとおりとする。
安全靴		(略)	
(略)			
警笛		(略)	
バッグ		地質製式	黒の革製のものとする。

改正後			
別表第2 (第2条関係)			
消防隊員服制			
防火帽		(略)	
		き章	前部に消防章を付ける。 形状は、図のとおりとする。
		(略)	
セパレート型 防火衣	上衣	(略)	
		製式	1枚襟とする。 外衣と中衣は脱着可能なものとする。 前合わせは、面ファスナー及びコイルファスナーとする。 背面上部及び下部に消防本部名を表示する。 左右に、雨蓋付のポケットを貼る。 形状は、図のとおりとし、胸、袖口に反射布を縫い付ける。
	(略)		
防火長靴(編上)		地質	革製又はゴム製
		製式	靴ひもにより足首から脛までの部分を締め付ける構造とする。 爪先部に鋼製先しん、中底に踏抜防止措置及び底周辺部に突刺防止の措置を講じる。

救急隊服制		
冬救急服	(略)	
	ズボン	地質 暗灰色の混紡織物
夏救急服	(略)	
	上衣	製式 長袖及び半袖とし、その他は冬救急服上衣と同様とする。 形状は、図のとおりとする。
	(略)	
バンド	地質・色	白色の合成繊維とする。
白衣	(略)	
(略)		

救助隊服制		
救助上衣	(略)	
	製式	開襟の長袖とし、胸部左右にポケットを付ける。 形状は、図のとおりとし、図中二重斜線の部分は当て地とする。 背面上部に消防本部名を表示する。
(略)		
救助靴	地質製式	黒の編上式半長靴とする。
(略)		

その他の服制		
(略)		

改正前	
別表第2 (第2条関係)	
消防隊員服制	

防火帽		(略)	
		き章	銀色金属製の消防章とする。台地は地質と同じものとする。 形状は、図のとおりとする。
セパレート型 防火衣		(略)	
		製式	折襟とする。 袖はラグランストレートスリーブとし、外衣と中衣は脱着可能なものとする。 前合わせは、マジックテープ及びホック釦で止める。 背面上部に蛍光色で「四日市消防」と表示する。 左右に、雨蓋付のポケットを貼る。 形状は、図のとおりとし、 <u>図中斜線部分は胸、袖口に反射布を縫い付ける。</u>
		(略)	
コート型防火衣	地質	形状は、図のとおりとする。	
	製式	折り襟、ラグラン袖式でバンド付とする。 左右の側腹部に蓋付のポケットを貼付る。 背面上部に蛍光色で「四日市消防」と表示する。 形状は、図のとおりとする。	
防火長靴(編上)	地質	耐油性を有する配合ゴム	
	製式	靴ひもにより足首から脛までの部分を締め付ける構造とし、側面にファスナーを取り付ける。 爪先部に鋼製先しん、中底に踏抜防止措置及び底周辺部に突刺防止の措置を講じる。	
救急隊服制			
アポロキャップ	色	灰色	
	製式	アポロキャップ型とする。 あごひもは灰色のビニール製とし、その両端は帽の両側において銀色金属製消防章各1個で止める。	

		<u>冬及び夏用とする。</u> <u>形状は、図のとおりとする。</u>
	き章	<u>銀色金属製消防章とする。</u> <u>台地は、地質と同じものとする。</u> <u>形状及び寸法は、図のとおりとする。</u>
	周章	<u>形状及び寸法は、図のとおりとする。</u>

冬救急服	(略)	
	ズボン	地質 <u>救急帽と同様とする。</u>
		(略)

夏救急服	上衣	(略)
	製式	長袖及び半袖とし、その他は冬救急服上衣と同様とする。 <u>形状は、図のとおりとし、<u>図中二重斜線部分はスリット</u></u> <u>空き、背裏メッシュ仕立てとする。</u>
	(略)	

バンド	地質	<u>白の合成皮革とし、前金具の中央に消防章を入れる。前金具の色は、銀色とする。</u>
	製式	<u>形状及び寸法は、図のとおりとし、<u>図中斜線部分に白の反射テープを付ける。</u></u>

白衣	(略)	
(略)		

救助隊服制		
救助上衣	(略)	
	製式	開襟の長袖とし、胸部左右にポケットを付ける。 <u>形状は、図のとおりとし、<u>図中二重斜線の部分は当て地とする。</u></u>
(略)		
救助靴	地質製式	<u>適宜とする。</u>
(略)		

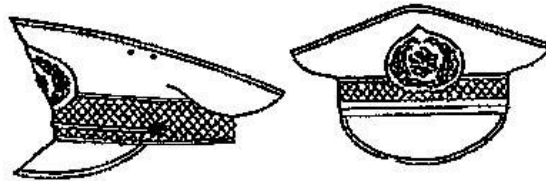
その他の服制

(略)

図を次のように改める。

図（数字は寸法を示し、その単位はミリメートルとする。）

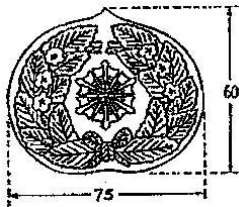
冬帽及び夏帽（男子）



消防章



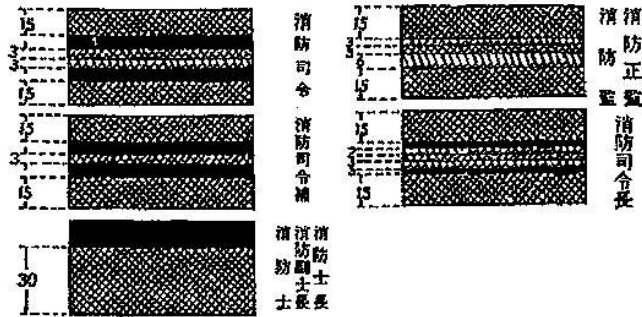
き章



あごひも留め消防章

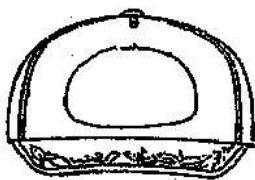


制帽周章

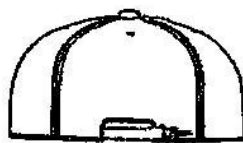


アポロキャップ

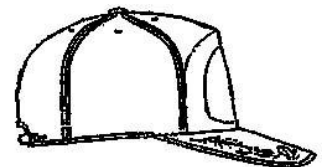
正面図



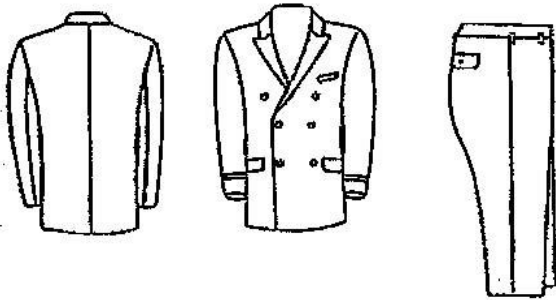
後面図



側面図



冬服



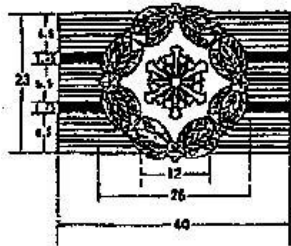
エンブレム



制服ボタン

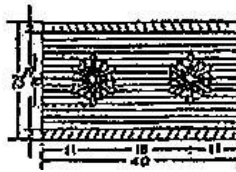


消防長章

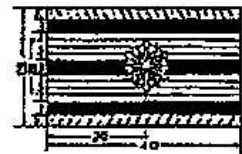


階級章

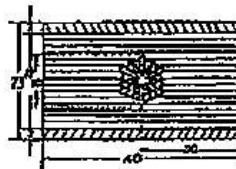
消防正監



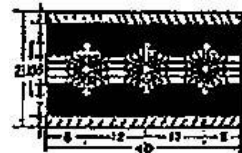
消防司令補



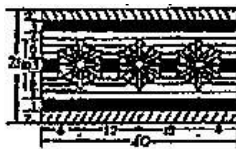
消防監



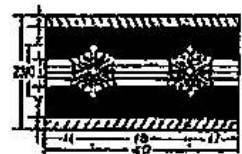
消防士長



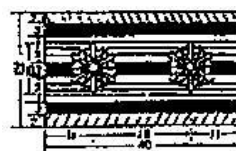
消防司令長



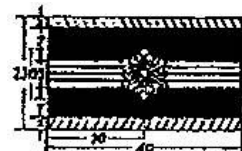
消防副士長



消防司令

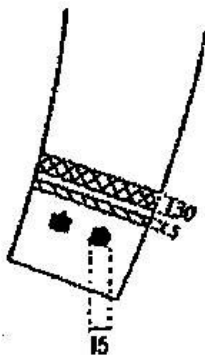


消防士

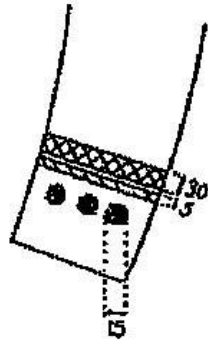


冬服袖章

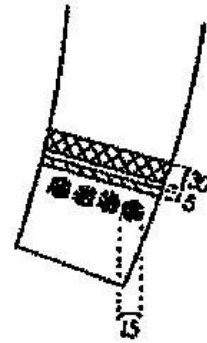
消防司令長



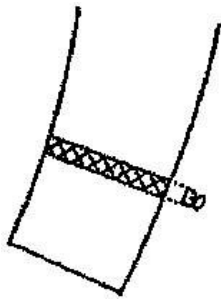
消防監



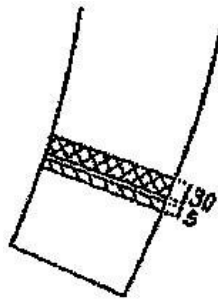
消防正監



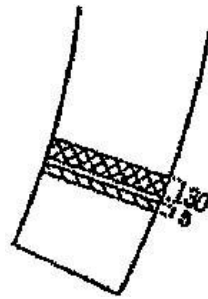
消防副士長



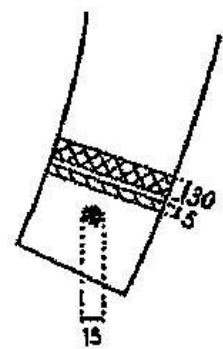
消防士長



消防司令補



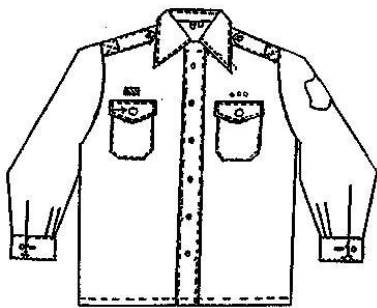
消防司令



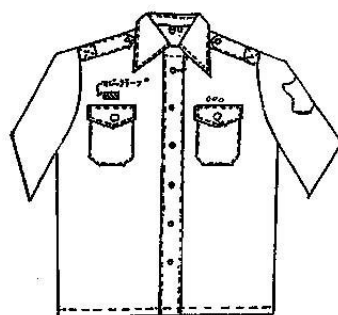
消防士

夏服（男性女性共通）

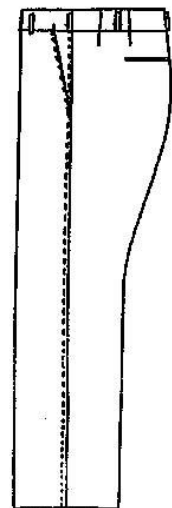
上衣（長袖）



上衣（半袖）



ズボン



活動服

(単位：cm)

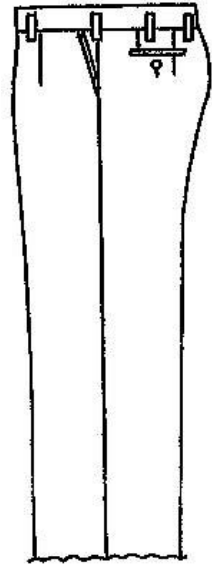
上衣 前



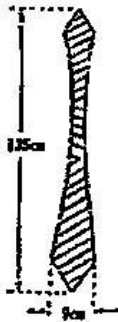
上衣 後



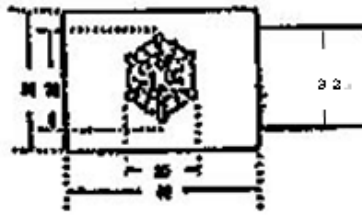
ズボン



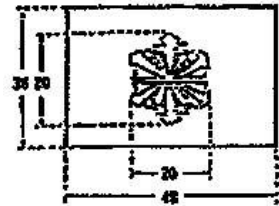
ネクタイ



バンド



バンド前金具



冬帽及び夏帽 (女子)

(側面)



(前面)



女子職員冬服

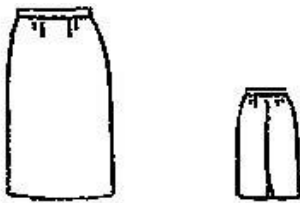
前面



後面



スカート

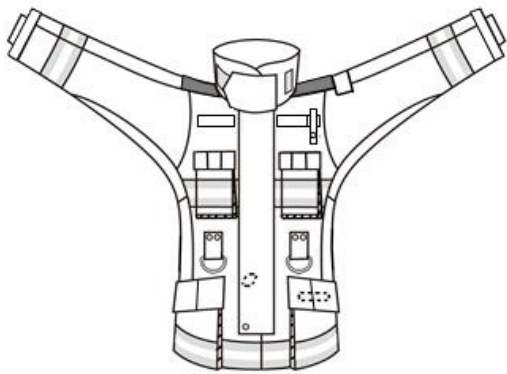


ズボン

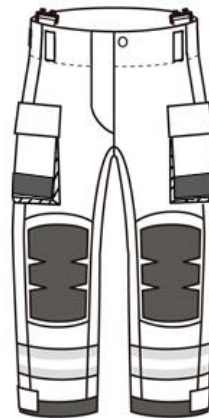


セパレート防火衣

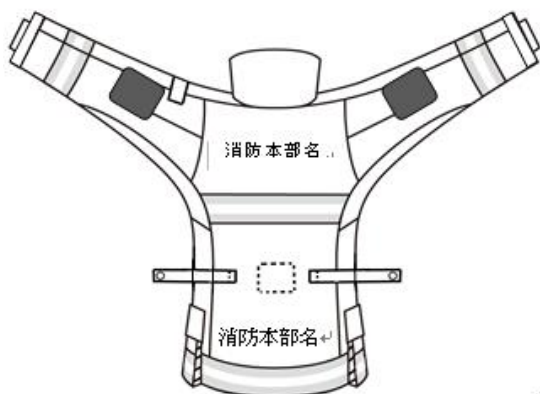
上衣（前面）



ズボン

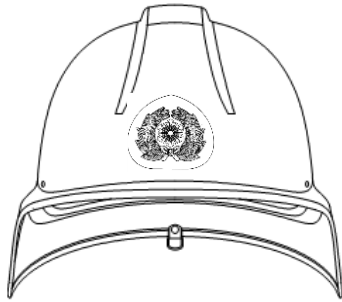


上衣（後面）

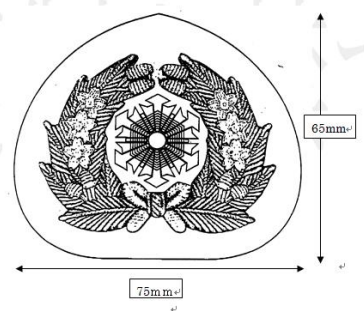


防火帽

正面



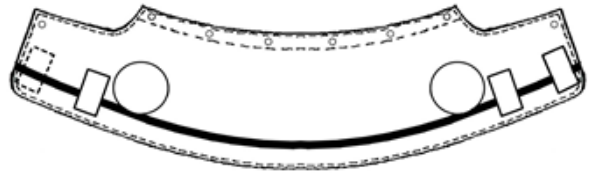
き章



側面



しころ



防火帽・ヘルメットにつける階級周章

ヘルメット



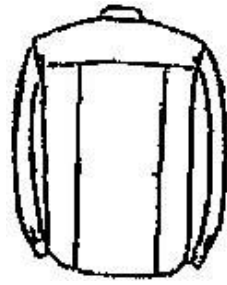
階級	防火帽	救急帽	肩章
消防士	4	4	1
消防副士長	2 4 4	2 4 4	2
消防士長	4 4 4	4 4 4	3
消防司令補	4 4 6	4 4 6	4
消防司令	6 4 8	6 4 8	5
消防司令長	8 4 4 8	8 4 4 8	6
消防監	8 4 6 4 8	8 4 6 4 8	7
消防正監	8 3 8 3 18	8 3 8 3 18	8

冬救急服

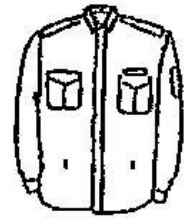
ズボン



後面

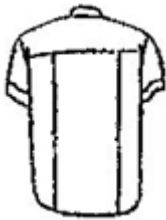


前面



夏救急服

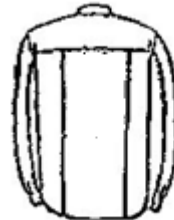
後面



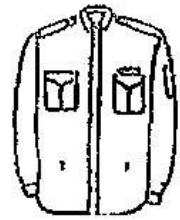
前面



後面

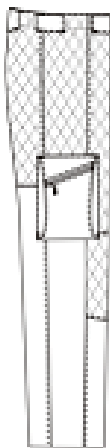


前面



救助服

ズボン



後面



前面



附 則

この規則は、平成31年4月1日から施行する。

(消防本部総務課)